



	<h3>バキュームクリーナーの補充</h3> <p>&lt;洗浄剤添加機能が付いている場合のみ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザーインターフェースに「chem」が表示されたら、ウォーターユニット下部の扉内部にあるタンクにバキュームクリーナーを補充してください。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 50倍に希釈しバキュームより吸引し使用 デュールデンタル オトルプラス 2.5L 標準価格¥12,000 (税別)</li> </ul>
	<h3>沈殿タンクの清掃</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>沈殿タンク <b>A</b> を清掃します。 ウォーターユニット下部のパネルを開き、沈殿タンクAを回し取り外してください。中の沈殿物を処分し、Oリングに専用グリスを塗布してから沈殿タンクを元に戻します。必ずグローブを着用して実施します。</li> </ul>
	<h3>サニテーション (水回路の洗浄) の実施</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>月1回、トリートメントセンター水回路内のバイオフィルムを低減するために洗浄 (サニテーション) を行います。インスツルメントカップリングを対応するビルトインアダプタに差し込み行います。</li> </ul> <p><b>裏面：サニテーション機能について参照</b></p> <p><b>ドクター側ビルトインアダプタ</b>          白：タービンカップリング          緑：BLモーター 青：BLISO S/Cモーター          赤：スケーラー 黄：スプレービット</p> <p><b>アシスタント側ビルトインアダプタ</b>          バキュームホース 排唾管ホース</p> <p>注: デントセプトCleanがパネルに付着した場合はすみやかに布などで拭き取ってください。</p>

## サニテーション機能について

デントセプトClean原液(1.41%過酸化水素水)を水回路内に長時間(24~72時間)滞留させ水回路を強力に洗浄します。



●100倍に希釈し使用

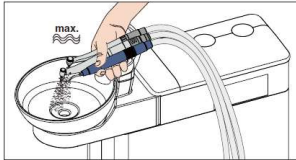
デントプライシロナ  
デントセプトClean

1L  
標準価格¥2,800(税別)

### <サニテーションの準備>



1. 操作パネルの左図ボタンを押し、スピットンを1分以上洗浄します。

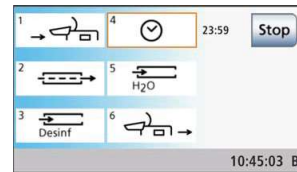


2. インストゥルメントの水を排水しながら注水量が最大になるように調整します。

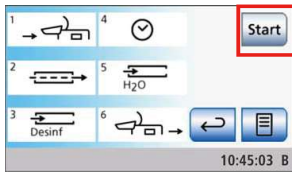
### <サニテーションの実施>



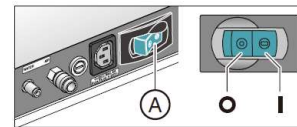
1. 操作パネルの左図「San」ボタンを押し、サニテーションの画面を表示します。



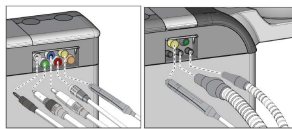
6. ステップ4まで進むと自動的にスタンバイモードに切り替わります。



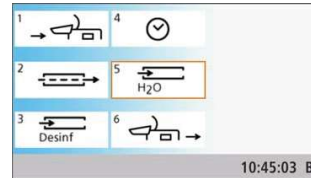
2. サニテーション画面の「Start」ボタンを押します。



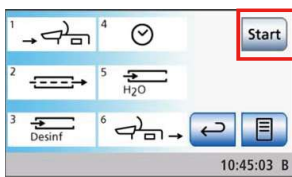
7. インストゥルメント類をウォーターユニットのアダプターに繋いだまま、本体の電源を切ります。このまま**24時間以上72時間以下**デントセプトSを滞留させてください。



3. ホース類をウォーターユニットの側面アダプターにセットします。  
4. コップ給水にコップをセットします。

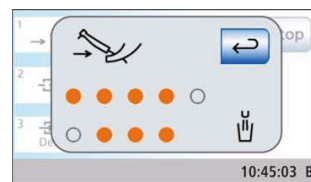


8. ふたたび電源を入れるとステップ5から自動的にスタートします。



5. 再度、サニテーション画面の「Start」ボタンを押し、サニテーションを開始します。1~4までのステップは自動的に進みます。

※途中でエラーメッセージが出た際には取り扱い説明書をご参照ください。



9. 左図が表示されたらサニテーション完了です。インストゥルメント類を全て元に戻してください。

## Tips

### サニテーションを実施するタイミング

デンタルユニット内の水回路に滞留することで、回路内のバイオフィームが増殖します。

バイオフィームを低減させるには、回路内を強制的に消毒する必要があります。また、上水道の水質が低下した場合も、回路内のバイオフィームが増殖します。

定期的に1か月毎

例)  
土曜診療後~月曜診療前

一週間以上使用しない期間が続いたあと

例)  
ゴールデンウィーク後  
年末年始後

上水道の給水が停止し再開するとき

例)  
災害による断水後  
長期の断水後

水の濁りが見られたとき

例)  
濁りが改善され  
再開するとき